

交通安全

「夏の交通安全やまびこ運動」 期間中に行われた啓発活動



啓発活動

7月23日ツルヤ立科店にて、交通安全啓発チラシを配布しました。

第30回交通安全町民大会 が開催されました

7月16日(木)老人福祉センターにおいて、交通安全立科町民大会が開催され、約130名が参加しました。

当日は、佐久警察署長、交通課長による講話や立科町交通安全協会の活動紹介などがなされました。

交通安全講習では、中南信交通安全センター講師の山崎方人氏による「山崎方人オンステージ」が行われ、懐かしい歌や物まねで楽しく、愉快に交通安全について学ぶことが出来ました。

飲酒運転の根絶

7月23日、交通安全協会と佐久警察署のご協力をいただき、町内飲食店を巡回し、ハンドルキーパー運動など呼びかける「飲酒運転防止パトロール」を行いました。

飲酒運転は「お酒を提供した人」「車を提供した人」「同乗した人」も処罰され、あなたの人生をダメにします。自分と家族のためにも、強い意志を持って、飲酒運転は絶対にしないでください。



ハンドルキーパー運動

車で仲間と飲食店などに行く場合、お酒を飲まない人（ハンドルキーパー）を決め、その人が仲間を自宅まで送り届ける運動です。飲酒運転を追放するために、ハンドルキーパー運動への積極的なご参加、ご協力をお願いします。



ハンドルキーパー



秋の全国交通安全運動

9月21日(月)から30日(水)まで

運動のスローガン

信濃路はゆとりの笑顔とゆずりあい

運動の基本

子どもと高齢者の交通事故防止

☆「思いやり」をもって、子どもと高齢者を交通事故から守りましょう。

☆横断歩道や交差点では、人も車も、しっかりと安全確認しましょう。

☆次世代を担う子どもたちに、大人が交通ルールの手本を示しましょう。

☆小さなお子さんから目と手と心を離さず、周囲の大人がしっかりと見守りましょう。

☆70歳以上のドライバーは、必ず高齢運転者標識を表示して安全運転に努めましょう。

☆夜間の歩行は、必ず夜行反射材等を身に着けましょう。

☆運動の重点

通学路・生活道路の安全確保と歩行者保護の徹底

ポイント

・横断歩道や交差点の近くではスピードを落とし、歩行者に注意して「思いやり運転」に努めましょう。

・歩行者の皆さんは、道路を横断する時は近くの横断歩道を利用して、安全確認をしっかりと行いましょう。

・夕暮れ時と夜間の歩行中、自転車乗車中の交通事故防止



ポイント

・夕暮れから夜間の外出時は、夜行反射材や自発光材を使用して、ドライバーに自分の存在をアピールしましょう。

・車や自転車も、夕暮れから早めに前照灯を点灯し、安全運転に努めましょう。

・後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

ポイント

・シートベルト・チャイルドシートは「命綱」です。後部座席を含めたすべての座席で、正しく着用しましょう。

・シートベルト・チャイルドシート着用で守れる命を確実に守りましょう。

飲酒運転の根絶

ポイント

・職場・地域・家族みんなが協力して、飲酒運転を「しない」、「させない」を徹底しましょう。

・飲酒運転をした人だけでなく「酒を提供した人」、「車を提供した人」、「同乗した人」も、厳しい処罰の対象です。